

令和元年10月12日の台風19号による被災から2年… 塩野川の災害復旧工事に着目しました

東日本を中心に甚大な被害をもたらした令和元年10月12日の台風19号の上陸から2年が経過しようとしています。

福島県では、地域の皆様の安全・安心の確保に向け、壊れた施設の復旧や河川の改修工事を進めております。

今回は、阿武隈川水系塩野川の堤防工事現場に着目し、現場の状況や、監督員の抱く想いをご紹介します。

～塩野川(伊達市梁川地区)の状況～

着工前

大雨による増水で建物の手前まで堤防が崩壊し、再度大雨が降った際にとっても危ない状況…



施工中

堤防を阿武隈川と同じ高さまでかさ上げし、頑丈なブロックで補強しています！



監督員より

塩野川は阿武隈川から逆流して氾濫する危険性があることから、それを防ぐために阿武隈川本川の高さと同じ高さに堤防をかさ上げしています。

工事中、皆様にはご迷惑をおかけしますが、騒音等にできるだけ配慮しながら早期完成に努めていきますので、今後とも御協力をよろしくお願いいたします！



せきば 川俣町小綱木地区の「関場トンネル」を 掘り始めるための安全祈願祭が行われました！



国道114号は、「ふくしま復興再生道路」として避難解除等区域の復興を担う重要な幹線道路であり、県北建設事務所では、川俣町小綱木地内約3.1kmについて集中的に道路整備を進めております。

この区間の最後の重要構造物である「関場トンネル」の着工に伴い、工事の無事を祈る安全祈願祭が8月30日に実施されました。

工事は、「寿建設(株)」と「(株)小野工業所」のJV(共同企業体)で施工します。



現場代理人 慶徳 卓哉 氏
(寿建設・小野工業所共同企業体)

当該箇所は、住宅が隣接していることから、9月までに周辺の防音対策工事を行い、10月より本格的にトンネルを掘り始めます。

皆様に愛され続ける「関場トンネル」となるよう安全第一で丁寧に心を込めて工事を行っていきますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



県北建設事務所長
相澤 広志

(株)小野工業所社長
小野 雅亮 氏

寿建設(株)社長
森崎 英五朗 氏

川俣町長
藤原 一二 氏



福島県県北建設事務所 企画調査課
電話番号 024-521-2514 FAX 024-521-2849



県北建設事務所HP



河川ライブカメラ

県北管内の川の様子をご覧いただけます。